

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介    ②催事等の参加者募集    ③催事等の当日取材

## 報道取材情報（沼津市）

令和2年2月5日（水）発表

|      |  |
|------|--|
| 名称等  | 本市出身で世界を舞台にアスリート向け義足を開発する<br>(株)Xiborg 遠藤謙氏が市長表敬を行います！ |
| 実施日時 | 令和2年2月6日（木曜日） 11時30分～                                  |
| 場所   | 市役所4階 市長応接室  |
| 担当   | 産業振興部 スポーツ交流推進課<br>直通 055-934-4843    内線 2595          |

### 1 内容

本市出身で、義足のエンジニアとしてアスリート向け義足の開発等、世界を舞台に活躍する(株)Xiborg（サイボーグ）代表取締役社長の遠藤謙氏が、市長表敬を行います。

東京2020パラリンピックを控え、パラスポーツへの関心が高まる中、誰もがスポーツの喜びを感じることができる社会の実現と、スポーツを通じたまちづくりについて、市長と意見交換を行います。

### 2 プロフィール・経歴等

氏名 : 遠藤 謙（えんどう けん）  
職業 : ロボット工学者、義足エンジニア  
略歴 :

昭和53年沼津市生まれ。平成26年に、世界陸上銅メダリストの為末大さんらと(株)Xiborgを起業し、代表取締役に就任。最先端の技術を盛り込んだ競技用義足を開発して2020年東京パラリンピックをターゲットにメダリストの育成を目指している。平成24年にMITが出版する科学雑誌Technology Reviewが選ぶ35才以下のイノベータ35人（TR35）に選出されるとともに、平成26年には世界経済フォーラムのヤンググローバル・リーダーズに選出された。

平成27・28年度には燦々ぬまづ大使に就任。

### 3 特徴

遠藤氏は、「世界一速い義足を作る」という理念の元、義足の開発に取り組む傍ら、2月11日（火）にキラメッセぬまづで開催される「東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた200日前イベント in 静岡県」（主催：静岡県）において、リオパラリンピック400mリレー銅メダリストの佐藤圭太氏とともに、競技用義足体験コーナーへ講師として参加予定。

様々な活動を通して、アスリートに限らず、いかなる義足ユーザーも走る喜びを感じることができる社会の実現を目指している。